

二十歳の皆さんが

式典後に町内の小中学校を訪問

1月11日に行われた「二十歳を祝う式典・成人の集い」の終了後、二十歳を迎えた皆さんが町内の小中学校を訪問しました。

これは2年前に町内の小中学校が「二十歳を迎えた卒業生へのお祝い」として提案したことをきっかけに始まり、現在も二十歳を祝う式典に合わせて学校開放が行われています。

当日は、新冠中学校を

じめ、新冠小学校、朝日小学校（現・地域交流センター朝日の森）を訪問しました。新冠小学校では、当時6年生の担任であった原田校長が迎え、久しぶりの再会に自然と笑顔が広がりました。

訪問した皆さんは、校長と一緒に校内を見て回りながら小学校時代の出来事を語り合い、懐かしい思い出に花を咲かせていました。



「二十歳を祝う式典」「式典後の小中学校訪問」の写真は町公式フェイスブック(右QRコード)でも公開しています。



新年の幕明け

隆盛みこし

元日1月1日、氷川神社で「新年隆盛みこし」が行われました。

当日は厳しい寒さとなりましたが、年越しの瞬間には境内に集まった参拝者によるカウントダウンが行われました。

新年とともに氷川若衆会が担ぐ神輿が境内を練り歩き、その動きに合わせてように、新冠判官太鼓保存会による太鼓の演奏が行われました。



氷川神社で交通安全祈願祭

関係者参列し安全祈願

1月8日、氷川神社で町交通安全推進委員会主催（山本政嗣会長）の交通安全祈願祭が行われ、交通安全推進委員や交通安全協会員など関係者20名が参列しました。

参列者は、町内の交通安全と無事故を願い、気持ちを新たにしました。

町では現在、交通事故死ゼロを継続しており、このまま続けば、8月に継続2千日を迎える見込みです。



新年の運試し

町商工会がガラポン抽選会を開催

町商工会主催のガラポン抽選会が、1月17日に本町多目的交流センターで行われました。

昨年11月から12月にかけて、町内の参加加盟店で一定額以上の買い物をした方を対象とした恒例の抽選会で、会場には開始前から多くの町民が来場しました。

参加者は順番にガラポンを回し、運試しを楽しんでいました。



白石高×新冠中

ニューイヤークンサート

1月8日、レ・コード館で札幌白石高校と新冠中学校の吹奏楽部による「ニューイヤークンサート」が開催され、観客約150名が来場しました。

札幌白石高校吹奏楽部は、約20年前から新冠町で合宿を行っており、合宿の成果発表と地域交流を目的に、新冠中学校吹奏楽部との合同演奏会を入場無料で開催しています。

今年は宿泊拠点を新冠温泉ホテルヒルズに変更して合宿を実施し、演奏会では両校による単独演奏のほか、総勢90名による合同演奏が披露されました。

会場には迫力ある音色が響き渡り、演奏後には大きな拍手が送られました。



町民スポーツセンターで雪合戦

白熱した攻防を展開

1月25日、町民スポーツセンターで雪合戦大会が開催され、10チーム、約100人が出場しました。

大会には経験豊富なチームから初参加のメンバーまで幅広く集まり、この大会に出場するために帰省して参加した人の姿も見られました。

会場では一球ごとに緊張感のある攻防が続く、上位チームは昭和新年で行われる本戦への出場が予定されています。

「森と人を育てるコンクール」

中倉英夫さんが優良賞を受賞

字万世の中倉英夫さんが「森と人を育てるコンクール」で優良賞を受賞し、1月29日、役場で表彰伝達式が行われました。受賞したのは町の「結婚の森」事業で記念造林した森林で、良好に維持した点が評価されました。

伝達式には娘の久恵さんと由佳さんが出席し、「両親の結婚35周年の節目に受賞でき、感謝の気持ちでいっぱいです」と述べました。



雪遊びを満喫

認定こども園ド・レ・ミの外遊び

今年は新冠町市街地でもまとまった積雪があり、認定こども園ド・レ・ミでは、園児たちが雪遊びを楽しんでいます。

園児たちは、12月に保護者会から寄贈された「そり」を使い、レ・コードパークの小山から元気に滑り降りていました。

